

人には様々な考え方や生き方、個性があります。皆が自分と同じ感性の持ち主とは限りません。

もしも、人々が自分の権利ばかりを主張していたらどんな社会になるでしょう。

お互いの意見や考え方をよく確かめずに、自分本位な思い込みや無意識の偏見が、もしかしたら気づかないうちに誰かを傷つけていたり、トラブルの元になっているかもしれません。

そこで、平穏な日常生活の中でも時々自分の言動を振り返ってみてはいかがでしょうか。

このクイズは、問題をよく読めば間違えることはないのに、答えを先走ってうっかりミスをしたり、思い込みが強すぎて答えにたどりつけないなど、頭を悩ませる内容になっています。

少しだけ物の見方を変えたり、頭を柔らかくして考えると気づくことがあったりします。

人間関係においても、思い込みや無意識の偏見がじゃまをして、すんなりとは納得いかないことがあることを伝えるために、人権クイズ (=人権感覚を磨くクイズ) としました。

人権クイズ解答例

※答えはひとつとは限りません

1

お父さん



長男



一郎

二男



二郎

三男



三郎

四男



四郎

五男



信二

2

$$5 + 5 + 5 = 550$$

※記号を数字に変えてもいいのです。



$$545 + 5 = 550$$

／ 斜めの線を+記号の左上にくっつけると4になります

3

クイズを解いているあなたの年齢

※バスの運転手はあなたですから。



4

4人のうち3人は車いすを利用していたから。

※椅子を使ったのは1人だけでした。



偏見や先入観のことをバイアスといいます。バイアスの前につく言葉で意味が変わります。日常生活の中で思い当たることはありませんか？

1 アンコンシャス バイアス

無意識のうちに「思い込み」「先入観」を持ってしまうこと。これまでの経験や見聞きしてきたことなどから認知や判断を自動的にに行い、何気ない発言や行動として現れることがある。

2 同調性バイアス

集団の中にいるとついつい他人と同じ行動をとってしまう心理。日常生活では協調性につながるが、災害時には周囲の人の様子をうかがっているうちに避難が遅れる原因にもなる。

3 正常性バイアス

異常なことが起こった時に「大したことじゃない」と落ち着こうとする心の安定機能のようなもの。日常生活では、不安や心配を減らす役割があるが、緊急事態では逃げ遅れなど、危険に巻き込まれる原因にもなりうる。